

132号
Summer
2015

第23回全国大会 in 塩釜
平成27年度日本ケアシステム協会



全国まごころケアネット





写真提供：寺尾マサ子さん

CONTENTS

卷頭言 「戦後70年」

1

日本ケアシステム協会全国大会 in 塩釜ささえ愛山元交歓会
震災を乗り越え復興への道 ↗ 交歓会 ↘

2 ↘ 3

平成27年度理事会・センター長会
通常総会並びに意見交換会

4 ↘ 7

平成27年度理事会・センター長会
通常総会並びに意見交換会

4 ↘ 7

平成27年度日本ケアシステム協会
全国大会 in 塩釜懇親会

8 ↘ 9

特別寄稿 さぬきの奇祭「ひょうげ祭」

10 ↘ 11

孫子老だより ↗ 健康管理はユーモアと笑いで

12 ↘ 14

平成27年度日本ケアシステム協会
第23回全国大会 in 塩釜まごころ研修旅行

事務局だより

16

15

戦後70年



特定非営利活動法人
日本ケアシステム協会
会長 兼間 道子



本法人が運営する有料老人ホームに暮らすお年寄りの殆どは降伏の模様を知っていて、戦争がどれほど理不尽で痛みの多いことかを延々教えてくれる。

認知症がすすんだGさんは、自らの居場所さえ認識できない日が続いている。

「天皇さんがね、戦争に負けたとおっしゃったよ」

「ほんとだよ、万歳、万歳」と、笑顔満面はしゃぎ喜び、戦いに敗れた状況を鮮明に説明してくれる。

Gさんにとって、若いころの戦争体験が、どれほど苦痛だったか、忘れられない記憶として脳裏に鮮明なのだろう、時折、感極まって泣きだすこともある。Gさんの夫は陸軍で戦死。幼い子供を抱えた戦時中どれほど苦難の中で辛い思いを余儀なくされたか、聴き入る私も、もらい泣き涙が溢れる。

戦争の恐ろしさを知らない戦後生まれの私たちに、Gさんは、二度と戦争を繰り返してはいけない、日本の平和のために力を尽くして貰いたいという強いメッセージを全身全霊で訴えているに違いないと職員たち。

「そうよ、Gさんのいう通り」と膝を屈め握手、しっかりと抱くとGさんは穏やかになる。

1945年8月15日（70年前）敗戦。その翌年に私は母の胎内に宿った。母は終戦をラジオ放送で知った。今日からは戦争のない安堵の暮らしが始まる喜び、安心したのだと幾度となく子たちに語り聞かし、平和こそが大切なのだと育てられた。

その母は、終末を特別養護老人ホームでお世話になり、そこで召された。母の人生は、時代に翻弄されながらも前向きに生き、晩年、人の世話がなければ用を足すことも難しい身になって、認知症は幸いかな、辛かった昔の出来事を忘れさせてくれた。娘の顔を忘れた母のことを「我が子を忘れるなんて」と会う度に陰で泣いた。けれど、ホームで暮らす日々は平安で満たされ、認知症の症状が進むほど、穏やかとなり慈しみ深い言動へ変ってゆくのが読み取れた。私は、心底、幸多かれと祈った。

今年（2015年3月11日）祈願の老人福祉施設100床が移転増床され、続いて総責任を拝命。利用者とその家族そして職員一同と共に、穏やかで喜びに満ち溢れた運営に尽力したいと深く切望する。

日本ケアシステム協会全国大会in塩釜 ささえ愛山元交歓会 震災を乗り越え復興への道 ～交歓会～

平成27年5月16日(土) 於:山元町災害公営住宅集会所

開会あいさつ

日本ケアシステム協会 会長 兼間 道子

講 演

NPO 法人 住民互助福祉団体ささえ愛山元
理事長 中村 怜子

閉会あいさつ

まごころケア塩釜センター 理事長 坂井 正義

平成27年度の日本ケアシステム協会第23回全国大会は、5月16日（土）17（日）にわたり宮城県において開催されました。

16日は「ささえ愛山元」（特定非営利活動法人 住民互助福祉団体）において理事長の中村怜子氏から「東日本大震災の被害から活動の再開に向けて」と題して自らの体験もふまえお話を聞かせていただきました。

当団体は、宮城県東南端に位置し、居宅・訪問介護・通所など介護保険事業や宅老・移送・雑用代行などの事業を行っているNPO法人です。震災で職員や利用者の方々がお亡くなりになりました。途方にくれる日々から活動の再会に至る貴重な体験談でした。



ささえ・愛山元とは (HPより)

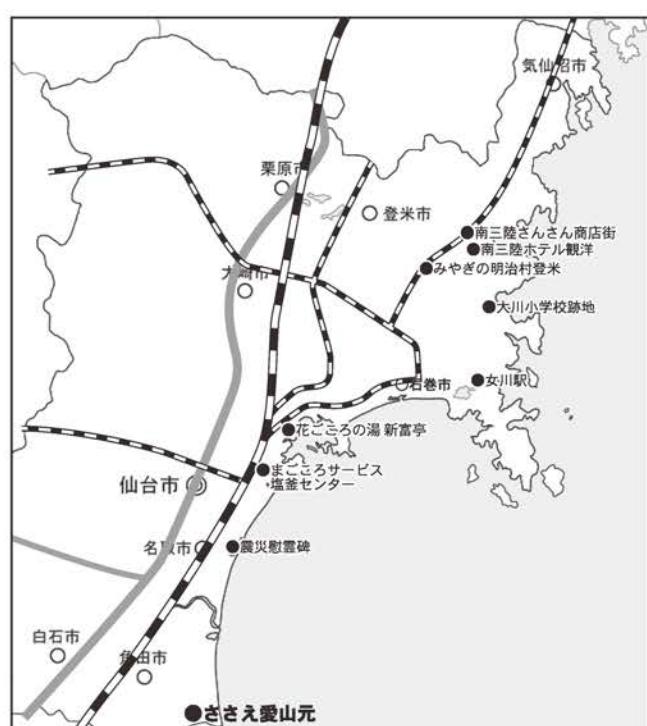
「助け合いの精神に基づき、安心して老いるために」を合言葉に、だれでもが心豊かに安心して暮らしていける地域社会をめざします。民間サイドで高齢者や虚弱者に介護を提供する事業等を行い、地域社会の福祉の発展に寄与することを目的としています。

有償ボランティアとして発足

地域の役に立ちたい、しかしそれは一時的なものでなく、安定的に持続可能なものでなければならない。また、子育てをしながらでも女性が働ける仕事を地元に作りたい。そのような思いから、私たちは平成6年に有償ボランティア団体として発足しました。

当時はボランティアといえば無償というのが普通で、有償でのボランティアという考え方にはほとんどありませんでした。でも甥っこや姪っこに庭の草取りを頼めばお小遣いをあげたりしますし、無償ボランティアに頼んだとしても休憩のお茶やお菓子を出したりするので、何がしかの負担は発生します。有償ボランティアというのは、決まった料金をいただいて、余分な気遣いを無くす意味もあります。

そうして実際に初めてみるとたくさんのご依頼をいただき、私たちの活動への手応えを感じました。



震災を乗り越えて

東日本大震災で山元町は可住地域の60%が浸水し、人的・経済的に甚大な被害を受けました。私たちも大切なスタッフを何人か失いました。

あの時、私たちのスタッフは打ち合わせもままならない中でそれぞれの判断で協力して動くことができたと自負しています。20年来培った仲間との信頼関係がこのときほど活かされたことは無いと思います。

この大切な仲間とともに地域の復興の一助になれるよう、私たちにできるこの活動を精いっぱい行ってまいります。



山元町における被害概要

発生状況

○平成23年3月11日14時46分三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の大震災発生 震度6強を観測。

○大津波は町の半分の地域をのみ込む。浸水地域：53.8%

○浸水域2,913世帯（8,990人） 震災前、5,400世帯（16,000人）…………平成23年2月世帯数

○人的被害（死者）町民636人 ○行方不明者0人 ○重傷者9人 ○軽傷者81人 ○火災ゼロ

平成27年度 理事会・センター長会 通常総会並びに意見交換会

平成27年5月17日（日） 於 花ごころの湯 新富亭

17日は理事会・センター長会、総会の後、介護保険制度の改正に伴う今後の活動について意見交換会の時間をもうけ、各センター間で友好を深めあうとともに活発な意見の交換を行いました。

1 理事会・センター長会

8：30～9：30

- 理事11名のうち6名出席
- センター総数22センターのうち21センター長（委任状8含）が出席
- 兼間会長が議長となり「平成27年度通常総会付議事項」について審議した結果、異議なく原案通り承認されました。



2 総会

9：30～10：40

- 会員総数22名のうち21名及び各センターの会員出席
- まごころケア塩釜センター長 坂井正義氏が議長に選出され、以下の第1号から第3号議案について審議した。
- 第1号議案「平成26年度事業報告並びに収支決算報告に関する事項」
- 第2号議案「平成27年度事業計画（案）並びに収支予算書（案）に関する事項」
- 第3号議案「役員改選に関する事項」
- 第4号議案「平成27年度会費、保険料に関する事項」

議場に諮ったところ異議なく原案通り承認。



3 意見交換会

問 平成30年度以降、要支援など軽い利用者さんは、生活支援コーディネーターがケアマネージャーさんと同じような仕事をするのでしょうか。実際できるスキルの保証はあるのですか、そして、必要経費はどうなるのですか。ボランティア精神が基本で展開しているので費用のことはあまり言いたくありませんが、無償では参画できない人もいると思います。「まごころケアサービス」の精神で対応する人が担わないといけないと思います。



◆「まごころ」の理念をもった方こそ、生活コーディネーターになることが理想で必要不可欠です。生活コーディネーターは、地域の様々な専門資源を熟知した人が適任です。介護や看護の専門的な資格は必要ありませんが、地域内でどのようなサービスが展開されているか、例えばパラソル喫茶での居場所提供、またどこの介護事業所が予防体操をしているとか、配食を頼めるかなど。あるいは面倒見のいい自治会のおばさんが編み物手作業をやっている、婦人会でコーラスをしている。また緊急に駆け込める空き家があるとかなど、中学校区程度内のこととは大抵知っている。それらの資源を旨く繋ぐ、つまりコーディネートするわけです。これまでの訪問介護事業所のサービス提供責任者がAヘルパーさんをBさんのところに派遣するというような役割が本旨ではないのです。ただし、みなし指定として、これまでのサービスが解体するわけではありません継続はされます。



生活コーディネーターに資格は不要です。けれど、地域のことをよく知った方でないと難しいと思います、まごころケアサービスで活動されている方は最適です。

現在の介護保険指定事業所は見なし指定を受けます。そして、30年度の4月から一切が変貌で「本日より変わります」と切り替わるのではなく、市町村によってそれぞれです。緩やかにあるいは、そのままという市町村もあると推察されます。ウチの市では、高齢者福祉に財源を削らず介護保険相当額をこのまま拠出するというところもあると思います。

全然、役に立たない生活コーディネーターが担うことになれば地域住民は不幸です。市町村の格差ははっきり出でています。

まごころケアサービスの理念を培ってきたような人にコーディネーターになっていただき、地域(中学校区)の面倒を見て頂くのが最良です。皆さん、是非、地域デビューして良い活動を展開ください。私たちも皆、高齢になり、やがては面倒を見てもらう立場になります、他人事ではありません。1層目が市町村、2層目には生活コーディネーターを配置、3層目に実践活動、現実には1層2層3層がきちんと区分けができるわけではありませんが、私たちは使命を果たしたいと考えています。

強制ではないので、担う義務はないのですが、やがて、行政から声がかかり頼りにされると推察しますし、また、これまで推進してきた歴史から「任せておけない」ってことに至ると思います。「やるわ」と手をあげたら良いわけです。二層の範囲は中学校区程度ですから生活コーディネーターはたくさん必要です。今後は、コーディネーターになる人を育てることが急務です。生活コーディネーター養成講座を本会(日本ケアシステム協会)で担うことも視野に入れ、全国各地のまごころネットで実施いただき、行政へ発信ください。まごころケアサービスを市町村にアピールし、推薦を頂戴してください。行政も地域のNPOなど非営利活動をしている団体を探している筈です。これまで見向きもされなかった小さなボランティアや非営利活動が注視されるということです。



問 来年の4月からデイサービスの小規模が廃止になって、大規模化すると聞いていますが、その延長線上で29年30年に要支援1・2が総合事業に移行し7割くらいの給付になるらしいのですが、大体の目安はついていますか。



◆総合事業が開始になりますが、市町村によって多少のばらつきがあり4月1日をもってチャンネルが切り替わるのではなく、緩やかに軟着陸の筈です。この法改正はもしかしたら高齢者に劣悪な改革かも知れません。気がついたら高齢者は地域に放り出され、サービスは受けられない人が溢れる、とんでもない市町村も出てくる。つまり地域活動を促さない町と積極的に人と地域を育てる町での差がでることが予想されます。要は、皆さんのお働きにかかっていると思います。

デイサービスを例でいうと大規模化するが小規模がなくなるわけではありません。大きいところは様々なメニューがあり、部門的に少々赤字でも総合的に成り立つ。しかし訪問だけとかデイだけの場合、特に重度の人をあまり受け入れてない場合、運営上厳しいこととなるかもしれません。小規模はやめなさいとはいってないので地域のニーズにきめ細かく対応していくべきは従来どおりの活動が継続できると思います。



◆福島センターのアンケートの回答にチームの立ち上げというのがあります。総合事業への移行は法律で決定しましたが、猶予期間があるので、自治体の動きは非常に遅いです。

昨年の11月「さわやか福祉財団」主催の8ブロック研修会、東北ブロック会があり、受講生を中心に「推進チーム福島」というのを立ち上げ、その後12月から今月まで5回の勉強会を行いました。福島においても県の意識も非常に低く、推進チームは今15名です。今日ここに3名が参加しています。チームが主体となって企画を行っていますが、福島県主催として7月の3日に全市町村を対象にしたフォーラムを実施します。

総合事業に移行することについて行政は苦手のようなので、今回はチームが黒子的な存在で、チーム主導でやっていますがこの7月のフォーラムを機会にかなり進んでいくのかなと思っています。

◆もう一つ付け加えます。一番大事なのは協議体だと思います。市民が市民を支えるそういう協議体の中に、やっぱり私たちが入っていないかないと、「こうしてください、ああしてください」というのはやはり声にならない。現場の声を上げていかないといけないと思います。それから、生活支援サービスコーディネーター、これはケアマネさんではありませんので、この方々は地域のために人材育成をしたり、ボランティアさんを発掘したり、それから、無いサービスを作り出していく、そういう声を協議体から上げていかないと動かないので、あて職では絶対にダメだと私は思っています。是非、協議体の中で私たちの活動の実態や経験をふまえて発言していかないといけないと思っています。頑張って皆さんと一緒にやっていきたいと思います。

◆いわゆる、生活コーディネーターと協議体。それで前に進めていくことですね。特に協議体の中の2層目、3層目。協議体に入つていれば意見が通りやすいという可能性はあります。分からぬままでもいいから、とにかく積極的にやろうとする姿勢が大切だと思います。しかし、小さな働きの中に本当に真価があるという考え方もあるって、何もそこに参画しなくても一人の人を小さな働きの中で支えることもしなければ、成り立たない。いくら組織が構築されたとしても、蓋を開けたら、「あそ



こに行ってちょうどいい」と言われて実践部隊がないことになるので。それを担う「私はあそこに行く」っていうのも大事なことです。

問 平成29年に向けての、まごころサービスの料金設定について

◆全国の自治体によって物価指数も違うし最低賃金も違うので、極めて難しいことで、まごころセンターによって、もっと下げたいというところもあるし、もっと上げたいというところもある。実態調査して平成30年3月末までに平均値をだし、安くしたいところもあるし、高くしたいところがあるので、平均値から上下いくらという形にしたらどうかと考えています。またご相談したいと思います。

問 タイムストックは協議体にどのように影響しますか。



◆今度の改正にはタイムストックという言葉はないんですけど、ポイント制によるものを採用する旨がきちんと書かれています。香川県の場合を例にすると、このシステムを取り上げるというのが21年度事業にありました。補助金を出すというのですがそれを知ったのは1週間前のことです。「21年度にそんなことがあったの」とびっくりしました。たぶん日ケアの本部が香川県にあると行政が知って、これにお金を出そうと公募したのだと思います。それを推進すると書かれていました。常に話し合い、キヤッチャーボールし情報交換しないとダメということで反省課題です。

日ケアのセンターでもタイムストックするところと、していないところがありますのでそれが、ちょっと弱いと思います。最初、お働きに来た人に、その理念をきちんと説明しないままに、「あそこに行ってください」ってなっていないか。まごころで活動する場合は、「うちの組織はこういうタイムストックシステムというのがあって、現金でもいいし2つの方法があるんですよ。」と十分説明できているかどうか。

タイムストックのことをメインにやってきた日ケアとしては、力を入れる必要があると考えている。それに、センターが少ないということも、もの申すときに弱い。医師会みたいにたくさんの加盟組織があったら行政にも意見を言いやすいので各センターでも近隣で新センターの発足にお力添えをお願いします。





平成27年度日本ケアシステム協会 全国大会 in 塩釜懇親会



開会あいさつ
塩釜センター
坂井正義



主催者あいさつ
日本ケアシステム協会
兼間道子



乾杯 発声
福島センター
須田弘子



司会
塩釜センター
志摩弘子

歓迎アトラクション
塩釜センター 理事 渡辺千代子 民謡ボランティアグループ
四つ葉会の皆さん



徳島センター



屋島やすらぎセンター



ぽっかぽっか
川之江センター



塩釜センター



国分寺センター

高松センター
うどん体操



事務局

さぬきの奇祭「ひょううげ祭」 (特別寄稿)

さぬきはため池県

香川県、讃岐は近ごろうどん県として名前が知られてきました。でももうひとつため池が多いことをご存知でしょうか。さぬきは瀬戸内式気候で雨が少ないうえ、山が浅く川が短いので昔から人々は水を求めて各地に数多くのため池を築いてきました。その数は



The map shows the southern part of Shikoku Island, specifically the Hidaka area. It highlights the location of the Nishinohashi Bridge (新池大橋) in Hidaka-cho (新池町), Hita-gun (日田郡). The surrounding area includes the city of Matsuyama (松山市) to the west and the town of Hidaka (日田町) to the south. The Seto Inland Sea (瀬戸内海) is visible to the north and east.

この厳しい水事情は、隣接する徳島県や高知県のご協力により、吉野川からいただいた水を導水する香川用水路の完成で大きく緩和されました。が、依然としてため池がさぬきの貴重な水源であることに変わりなく、た

現在でも1万4千あまりにのぼっており、兵庫県、広島県に次いで全国第3位ですが、県土地面積100km²当たりのため池数では8ヶ所と、全国第1位でため池密度の最も高い県なのです。

高松藩の下級武士「矢延平六」

江戸時代の初め、西暦1600年代の生駒藩末期から高松藩初期の讃岐では、貯水量が百万m³を超える大きなため池が数多く造られた時期でした。当時さぬきには西囁八兵衛、矢延平六と秀れた土木技術者がいて、弘法大師ゆかりの満濃池の再築をはじめ県下の大規模ため池の築造を数多く手がけました。

生駒藩改易の後、入国した初代高松藩主、松平頼重は赴任早々400ヶ所を超えるため池の築造を命じ、これに矢延平六が深く関わったといわれています。西嶋八兵衛が奉行という高官であつたのに比べ、矢延平六は代官手代という軽い身分でした。

平六は、「説では初代藩主、頼重に従つて常陸の国から移住してきたといわれていますが、『矢延平六郎』『矢野部平六』『兵六』などとも伝えられていて不明な部分が多い人です。しかし、文書や伝承などを総合すれば、高松藩に仕えていた下級武士であつたことは確かなようです。

「新池」築造の恩人として池の宮に祭られ
ひょうげ祭の主人公となつてゐるほか、県中
部の丸亀市飯山町でも貯水量が百万m³を超
える「仁池」築造の恩人として、池のほとりに
建立された飛渡神社に祭神として祭られて
います。このようなことから平六は武士とはい
いながら、現場の第一線で農民達と苦労をと
もにし汗を流すタイプの技術者で、農民達に
広く慕われていたことが伺えます。



新池築造と高松城水攻めの疑い

矢延平六が寛文年間(1661~73)に築造したとされる「新池」は、高松市の海岸線から南方約1.2kmの香川町川内原にあり、貯水量120万m³(東京ドーム1杯124万m³)と県下でもかなり大きなため池です。この新池の受益地である浅野地域は高台部にあることから水の便が悪く、たびたび干ばつに見舞われていました。

藩に仕えていた下級武士であつたことは確かなようです。

平六は地域の庄屋や農民達と新しいため池を造ろうと協議しましたが、集水する面積が少なく簡単にため池を満水できない問題がありました。このため西側を流れる香東川に水源を求め延々4kmの水路を新たに造つて水を引くことにしました。当時の技術からするとたいへんな計画だったと思います。川の上流を起点として起伏の激しい土地を毎夜多くの農民達に松明を持たせて並ばせ、これを遠くから見ながら、土地の方向や高低を測るなど大変な苦労を重ねたことが伝えられています。

新池が完成して豊かな穏りを迎えたとき、地元農民は大喜びして平六を尊敬すること領主のごとくと伝えられています。しかし、一方でこの巨大ため池はその位置からして下流の高松城を水攻めにするためだとのうわさが広まり、平六は裸馬に乗せられ隣の阿波（徳島県）へ追放されました。説には、新池の規模が余りにも大きくなり藩の経費を無駄遣いした責任を取らされたともいわれています。

その後、平六を慕う農民は阿波の国まで探しに行きましたが結局は見つからず、せめて彼の功績に報いようと

新池を見下ろす高塚山に小さな祠を建て「池の宮神社」とし、毎年旧暦8月3日に祭典を行つてきたのです。



歩くことから、そのようないわれています。浅野の農民達は平六を慕い、彼の功績を高く評価しながらも、藩主の下した国外追放の罪について表向きは反対できないもどかしさから、このような面白おかしい仮装行列によって藩主に抵抗したともいわれています。

祭の前夜祭は平六の冥福を祈りつつ鐘や太鼓を鳴らしながら獅子舞を奉納したり本祭の用具を整えます。明けて本祭は鐘や太鼓を鳴らしながら池の宮神社から新池の御旅所までの間約2kmを行列が練り歩きます。大名行列はシユロで作ったヒゲ、飼料の紙袋などを縫い合わせたカミシモや陣羽織、サトイモの茎で作った刀を腰に差した侍で編成されます。神輿を担ぐ若い衆の顔は歌舞伎役者まがいの厚化粧、額や頬には大きく丸い紅と顏一杯の隈取り、頭には手ぬぐいを被り身には野良着の着物に細い藁の帯。先頭の神主は鳥帽子代わりのサルを被り手には飯しゃもし、足は下駄と草履を片方ずつ履いており、傘持ちは破れた番傘をさしかけます。

そのため池は、先人の遺産ともいうべき貴重な資源であり、その偉大な功績に感謝しつつ大切に保全し、次世代に引き継いでいかなければと考えています。

（参考：香川県農林水産部土地改良課「讃岐のため池誌」及び「同資料編」
孫子老次郎）

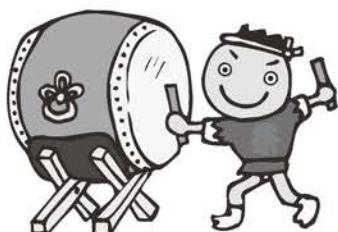
あとがき

この祭りは、県や市の民俗文化財に指定されており、「新池」築造の恩人である祭神矢延平六の遺徳を偲び、今年は旧暦8月3日に近い9月上旬の日曜日に香川町浅野で催されています。

今はあまり耳にしませんが、讃岐ではふざけおどけることを「ひょうげる」といいます。この祭が平六を祭った神輿の供をして仮装した大名行列が「ひょうげ」ながら

手振り足ぶり面白おかしく練り歩く行列が新池の堤防に到着すると、神職がのりとをあげ悪魔払いの矢を秋空に向かつて放ちます。と同時に若い衆の担ぐ神輿が水しぶきをあげて池に投げ込まれ、見物人から歓声と拍手が沸きあがり、祭は最高潮に達しフィナーレを迎えます。この間約3時間の祭礼風景がくりひろげられます。

ひょうげ祭



まごころ

孫子老だより

健康管理はヨーモアと笑いで



みなさまお元気でしょうか 今ま

で連載をさせて頂きありがとうございました。この度は、残念なお知らせがあります。この夏号をもつて孫子

老だよりも休稿することになるかもしません。先日の健康診断で中性脂肪の数値が重症ですと宣告され、コレステロール・動脈硬化指数・尿酸値・血糖値・血圧もすべて高めで「あなたは明日、心筋梗塞で倒れてもおかしくない」とはつきりと先生から叱られました。

気持ちが落ち込み家族に報告すると鬼嫁から禁酒令です。お菓子禁止・パン禁止・ごはんは、玄米に変更・サバとイワシが日替わりで登場。豆腐と青汁・トマトジュースが冷蔵庫に並びます。饅頭・チョコレート・焼酎がテーブルから消えてしましました。心筋梗塞・狭心症・脳梗塞は自覚症状が無いまま突然発病するそうです。他人事と思っていたことが自分の問題になり「死ぬこと以外かすり傷」と息巻いていましたが、今回ばかりは反省です。運動不足と飲酒・油っこい食事・塩分多め・辛い物大

好きと肥満が原因であることは明白です。一日8千歩を目標に歩くことにしました。時間にして約1時間のウォーキングです。

5年前に禁煙に成功し、ギャンブルも一切やらず、飲み歩くこともせず、ひたすら仕事と家庭と往復の毎日。楽しみと言えば食後の一杯と甘味物、そのささやかな楽しみですら奪われ健康第一とはいえ、これから何を楽しみに生きればよいのか悩んでおりました。生活習慣病で落ち込んでいたところへ不運は続きます。十年目を迎えた洗濯機・テレビ・ビデオ・レンジ達。大出費です。補正予算どころでありません。長男の仕送りにしか使わない通帳から初めて引き出そうとしたら暗証番号を3回間違え、本当の番号を尋ねたら身分証

明やら子供との続柄の説明やら手続しが煩雑で大変でした。財津和夫といざれ、会社で事務の女の子に「ねこみかん」と思いついた駄洒落を披露したら唖然とされ、母親に「年金女子」と言つたらこっぴどく叱られ、スターでカードを作ろうとしたら若い店員さんが「お客様は60歳以上ではありませんね」と50歳を迎えたばかりの私に真顔で言われ、酒を買おうとレジに並ぶと、どこから見ても未成長には見えない私に年齢確認ボタンを押せと言うし、大学生の長男に就活状況を尋ねると今は、それどころでない留年回避で大変だと、最近は「寅さん」並みに帰つてこなくなりました。

中学生の次男はスマホを買ってくれどうるさく陳情してきます、私の方から学校生活や友達関係の事を尋ねると「ウザイ」「知らない」としか答えず。反抗期は続くよ、どこまでも♪ 状態です。成績が上がつたら検討してやろうと答えた後、テレビの尾木





「三日坊主」の語源について、昔の僧は衣食住が保証され、その生活にあこがれて坊主になつたが、厳しい修行に耐えられず三日で逃げ出したところから来るそうですが、先日まで健康のために「高級えごま油」を自

りすぎてプロレスラーの天龍のような声で「あなた今日は歩かないの?」と一番やりたくない事を言われ「小雨が降っているから今日は休み」とサボろうとしたらタイミングよく雨が上がったのでした。人間万事塞翁が馬です。ケセラセラ 今 自分にピッタリの言葉です。

ママに「成績を物で釣るようなことはイケマセン」と叱られ、我が家のお育は、おそらく間違っているのだろうと自分で納得し、隣の奥さまを見たら、女子高時代の同窓会で、しゃべりすぎてプロレスラーの天龍のような声で「あなた今日は歩かないの?」

大好きの私としては、まったく受け入れられない味なので、申し訳ないがココナッツ味の無い特別料理にして欲しいとお願いしたら、自分で作れと天龍声で言されました。二男を味方にしようと試みましたが操縦不能の中学生は、味はどうでもよいとの事でした。新婚の時に卵焼きに砂糖を入れる入れないで大ゲンカしたことを思い出しました。

あの頃、愛妻は砂糖と決別し私の

方を選んだのでした。あれから20年、妻と息子は、立派に成長し三日坊主?三日尼と呼ばれるほどの高僧になられ、我が家の台所は三日で残骸と化した健康食品が散乱し、神童と呼ばれた二男も学習机を放棄し、リビングでテレビとゲーム機を交互に見ながら宿題をする聖徳太子のように多器用な少年になられ、「洗濯機を回しておいて」とか「テレビのチャン

慢していた妻が、最近、卵焼きが妙な味がするので尋ねたら「ココナッツオイル」使用中とのことです。美容と健康に効果がありフィリピン産が特に品質が良いと言っています。和食

妻からは「どんなものだつて、おいしいと言わないと」今はモラハラで訴えられるのよ!とワイドショーの受け売りとも思われる発言とともに

にココナッツ風味の炒め物を食卓に並べ始めたのでした。たつた一つ妻の良い点は最近「韓流ドラマ」から卒業したことですが、変わつて「病気になりにくい○○」の番組を録画ばかりして早くもビデオデッキが壊れそうです。

中高年の男性のみなさま、定年後、夫婦睦まじくという理想を描いていたら突然奥さんから「今日から私の好きなようにさせて頂きます、あなたさまもご自由にどうぞ」と言われるかもしれません。心の準備をしておいてください。

●「卒婚」が中高年の女性で話題

に上つております。先日番組で卒婚を実践されている夫婦を見ました。

夫の定年を機に、夫婦で田舎暮らしを夢見て、古民家を妻の了解もなく

買った夫が、週末はそこで家の改装や畠仕事をしてがんばつていましたが、いざ定年になり妻を誘うと、彼女が「田舎へは一人で行つてください、私は趣味やら今までやれなかつたこ

ネルを回して」と用事を頼むと「回すます」とのこと。夫は唖然とするも一人で田舎暮らしを始め、週末に奥さんが田舎家に通うという。卒婚+週末みたいな感じでした。ご主人はやはり一人で生活したいと切望し、元気が無さそうでしたたが奥さんの方は、個展を開くほど趣味を充実させ毎日を楽しんでいるようでした。

●結婚の条件

が最近変わってきて

いるようです。以前は「三高」(高学歴・高収入・高身長)と言われた結婚觀が数年前は「三低」(低姿勢(レディーファースト)・低リスク(安定した職業)・低依存(束縛しない、お互の生活を尊重))に変わり、現在は「三手」になったようです。三手とは、手伝う(家事や育児への積極的姿勢)

とがたくさんあるので自宅で生活します」とのこと。夫は唖然とするも一人で田舎暮らしを始め、週末に奥さんが田舎家に通うという。卒婚+週末みたいな感じでした。ご主人はやはり一人で生活したいと切望し、元気が無さそうでしたたが奥さんの方は、個展を開くほど趣味を充実させ毎日を楽しんでいるようでした。

●結婚の条件

が最近変わってきて

いるようです。以前は「三高」(高学歴・高収入・高身長)と言われた結婚觀が数年前は「三低」(低姿勢(レディーファースト)・低リスク(安定した職業)・低依存(束縛しない、お互の生活を尊重))に変わり、現在は「三手」になったようです。三手とは、手伝う(家事や育児への積極的姿勢)

手をつなぐ（愛情）ことで、この3条件を満たす男性が最近の理想像のようです。男性に幸せにしてもらいたいという受け身的な結婚から、お互いを認め合う等身大のパートナーへと女性達の意識が変わってきたのかもしれません。

番茶も出花と飛びついで結婚してから苦労しそうな独身のご子息さんがおられましたらご参考にしてください。

●知つているようで知らなかつた話

○青春18きっぷは中高年でも使える？ 青春と言うと若者限定の切符と勘違いしますが大人ならだれでも購入可能です。全国のJR線の普通列車が期間限定で、1回あたり2370円で1日乗り放題です。1人で5回分または5人までのグループ利用ができます。夏期の発売は、平成27年7月1日～8月31日まで利用期間は、7月20日～9月10日までです。

○上野動物園は中学生までは入園が無料？ 東京の上野動物園は都内在学、在住の中学生までは入園料がタダです。また開園記念日（3月20日）みどり

の日（5月4日）都民の日（10月1日）は無料開園日です。※こどもの日（5月5日）は、全中学生は無料です。※老人週間（9月15日～9月21日）期間中の開園日は、60歳以上の方と、その付添者（1名）は無料です。

○今年、日本を訪れた海外旅行者は過去最高になつたそうです。そこで特に多い台湾・中国の漢字で日本語ではまったく意味の違うものをご紹介します。（日本語で歩くは、中国語で走ること）（日本語の手紙は中国語でトイレットペーパーです）（日本語の配偶者は中国語で愛人と書きます）（日本語の娘は中国語では母親の事を言います）（日本語の挨拶は中国語では挨拶のことです）（日本語のお湯と書くと中国語ではスープという意味になります）（日本語の床は中国語のベッドです）（日本語で勉強の事を中国語では無理を強いるという意味で良くない言葉です）みなさん筆談したりするときは気を付けてください。

○医学部の学生の家庭教師の時給はかなり高いそうです、しかしこれほど稼げるのかとびっくりしました。
○就活、終活、婚活、トンカツ、ヒレカツといろいろな活動が流行つていますが、このたび政府が「ゆう活」なるものを発表しました。これは、朝早くから仕事してその分早く仕事を済ませて、夏の夕方を自分磨きのために有意義に過ごして生活を豊かにします。なんたるおせつかいとの事です。なんたるおせつかい？

○日（5月4日）都民の日（10月1日）は無料開園日です。※こどもの日（5月5日）は、全中学生は無料です。※老人週間（9月15日～9月21日）期間中の開園日は、60歳以上の方と、その付添者（1名）は無料です。
○化粧より 化粧まわしが 似合う妻
○就活、終活、婚活、トンカツ、ヒレカツといろいろな活動が流行つていますが、このたび政府が「ゆう活」なるものを発表しました。これは、朝早くから仕事してその分早く仕事を済ませて、夏の夕方を自分磨きのために有意義に過ごして生活を豊かにします。なんたるおせつかい？
○医学部の学生の家庭教師の時給はかなり高いそうです、しかしこれほど稼げるのかとびっくりしました。
○同窓会 いくつになつたと 年聞かれ
○最近、車の逆走やら、ブレーキとアクセルを踏み間違えたなど中高年と運転が関係する事故が多くなっています。自分の運転感覚を過信せず、時々家族の人々に運転状況を確認してもらつてください。熱中症には特に気を付けてみなさまで自愛ください。

孫子老太郎

●おもしろ川柳

（シルバー川柳・、おくせん・女子会川柳 マネー川柳より）

○養育費 払い終わつて 養毛費

○ベッドから 女房落ちた 音がした

○シャツ パンツ この夏乗り切る

我が正装

○屁が出そう 誰もいないし 気にしない

○眼科医の 人差し指に 妻は「一

○あの世では お友達よと 妻が言う

○ストレスは 仕事じゃないの あ

なたなの

○東京大学医学部の学生による家庭教師は時給5000円？ 東大に限ら



平成27年度日本ケアシステム協会 第23回全国大会 in 塩釜 まごころ研修旅行

平成27年5月17日(日)の総会、意見交換会、終了の後、午後1時から南三陸方面へ研修旅行に出発しました。

大震災から4年が過ぎましたが、各所に悲惨な傷跡がのこりまだまだ道半ばですが、人々の力強い復興状況をつぶさに感じさせていただきました。そして、美しい南三陸の風景に触れ、豊かな海の幸を味わい、心に残る研修旅行でした。

研修日程:平成27年5月17日(日)~5月18日(月)1泊2日

目次	月日(曜)	行 程	宿 泊 先
1	5月17日(日)	松島→→→松島北IC→→→石巻港IC→→→石巻・日和山→→→女川町→→→ 13:00 13:10 13:50 14:20 15:00 15:20 大川小学校→→志津川 15:50 16:10 17:10	南三陸海岸 ホテル観洋
2	5月18日(月)	志津川→→→南三陸さんさん商店街・防災庁舎→→みやぎの明治村登米→→ 9:00 9:10 10:10 10:50 12:20 →桃山津山IC→→→仙台東IC→→→仙台駅 12:30 13:40 14:00	



「NPO中間支援総合センター」第一回交流会を開催!!

去る6月3日(水)社会福祉法人サマリヤ地域交流スペース(香川県高松市)において、香川県下のNPO法人を中心とした11団体が集まり、「私、やりますよ=地域デビュー」をテーマとして、「NPO中間支援総合センター」の第一回交流会が開催されました。

兼間会長は冒頭の挨拶で、地域課題の解決や社会サービスの提供を行う際、個々の主体だけで取り組むよりも、それぞれの得意分野の資源、ノウハウを出し合い連携して取り組むことで、個々に行う活動以上の成果、効果が期待できること。NPO法人同士の連携とともに、NPO法人と行政との協働、NPO法人と企業との協働などへの取組みを築くこと。それらを実現させるため「NPO中間支援総合センター」設立の必要性を参加者に強く訴えられました。

参加団体には、まごころネットワーク団体に加え、放置空き家等の再活用を図る団体、不動産利用を促進する団体、農業の六次産業化を目指す団体、地域のみんなで子育てができる環境づくりを目指す団体、動物愛護の精神を元に人とペットのよりよい暮らしをサポートする団体等、様々な分野の法人代表者が集まり意見を交換しました。

●名 称 NPO中間支援総合センター

●発起人 兼間道子、川上美佐子、二川実加、汐見美根子、内田恵子、三井三智代、猪塚とも、仁木伊津子、宮脇佐代子

●第一回交流会参加団体(五十音順)

NPO法人 空き家活用研究会
NPO法人 あじさいの会
NPO法人 香川県定期借地借家権推進機構
農業活性化法人 喜望峰
NPO法人 子育てネットひまわり
NPO法人 スマイルドッグ

NPO法人 中讃丸亀センター
NPO法人 長寿社会支援協会
NPO法人 にここ三豊
NPO法人 ハイ・フォロー・ステーション
NPO法人 屋島やすらぎ

各センターからのお知らせ

まごころケアにこにこ三豊

センター長が変更になりました。平成27年4月22日よりセンター長が鎌倉さんから内田恵子さんに変更となりました。

この度、前任者の鎌倉さんの後を引き継ぐ事となりました内田です。

介護の世界に入って約1年半…まだまだよちよち歩きの状態ですが、手取り足取り指導して下さるにこにこ三豊の皆さんの力をありがたく頂きながら、現在の利用者様、これから出会う利用者様と共に歩んで行けます様、努力して参りますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

まごころケアにこにこ三豊 内田 恵子

<p>介護保険業務の 様々なご要望にお答えします</p> <p>介護保険トータルシステム「Rely II」</p> <p>株式会社 アール・シー・エス</p> <p>高松市錦町2丁目2番17号 西日本放送錦町ビル TEL:(087) 823-3011 FAX:(087) 826-5010</p>	<p>はじめまして まいとうんメール便 です</p> <p>高松メールセンターからのご案内</p> <p>メール便… ハガキ 封書 カタログ など</p> <p>激安価格で 配達します</p> <p>お問い合わせは こちらから (有)タウンネット 高松メールセンター 高松市朝日町4丁目10番60号 TEL087-813-0426 FAX.087-813-0436 E-mail takamatsu@carol.ocn.ne.jp http://www.shikoku-mp.com/</p>	<p>www.sanuki-taberu.net</p> <p>株式会社 ウエイ企画 〒760-0062香川県高松市塩上町7-2 TEL:087-837-1159 FAX:087-897-3007 コーポレートサイト http://www.network-way.com</p>
<p>あいおいニッセイ同和損保代理店</p>	<p>カウネット(kaunet)代理店</p>	<p>総合印刷・イベント事業・マニュアル制作 デジタルコンテンツ企画制作</p>
<p>(株)フリーエージェント 八田 和忠</p> <p>*損保・生保・社会保険労務士* 扱っています。</p> <p>高松市伏石町 2028-2 TEL 087-816-8123 FAX 087-815-1171</p>	<p>(有)田所商店</p> <p>OA機器・スチール製品・紙文房具等 ☆少量から承ります。</p>	<p>株式会社 高松 東京</p> <p>成光社</p> <p>〒760-0065 高松市朝日町5-14-2 TEL 087-823-0222 FAX 087-823-0211 www.seiko-sha.co.jp</p>
<p></p> <p>四国中央医療福祉総合学院</p> <p>愛媛県四国中央市中之町1684-10 TEL(0896)24-1000 FAX(0896)24-1007</p> <p>学生募集中</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 理学療法学科 (3年制) ● 作業療法学科 (3年制) ● 言語聴覚学科 (3年制) ● 看護学科 (3年制) ● 介護福祉士養成科 (通信: 6ヶ月) ● 社会福祉学科 (通信: 1年8ヶ月) ● 精神保健福祉学科 (通信: 9ヶ月 / 1年8ヶ月) <p>介護福祉士実務者研修 (通信 6ヶ月) 受講生募集中</p> <p>詳細はホームページ: www.rwf.ac.jp</p>	<p>地域とともにこれからも。</p> <p>香川銀行</p> <p>トモニホールディングス</p>	<p>消防設備土の店</p> <p>四国防災設備有限公司</p> <p>消防設備保守点検</p> <p>〒761-0612 香川県木田郡三木町水上1833-6番地 TEL(087)898-3913 FAX(087)898-8801</p>

ご利用ください。

編 集 後 記

今回開催を担当された塩釜センターの方々をはじめ、各センターの皆様のお陰で、「平成 27 年度日本ケアシステム協会全国大会 in 塩釜」が無事閉幕しました。ありがとうございました。

通常総会、意見交換会と、私にとっては手探りしながらの参加でしたが、貴重な体験をさせていただきました。また、震災で甚大な被害を受けられた「NPO 法人ささえ愛山元」中村理事長の体験談を拝聴し、その何事にも負けない強い心と前向きな姿勢に、罹災地の皆様の明るい未来を感じ取ることができました。

本号は全国大会の特集になっています。あなたにとって大切な 1 ページがあれば幸いです。

(三好 康義)

● E-mail (電子メール) ●



magokoro@hyper.ocn.ne.jp

● URL (ホームページ) ●



<http://www.jp-care.gr.jp>

全国まごころケアネット
特定非営利活動法人 日本ケアシステム協会
まごころケアサービスセンター

センターの名称	住 所	Eメール	TEL	FAX
本 部	〒761-8052 香川県高松市松並町802番地1	magokoro@hyper.ocn.ne.jp	087-815-0771	087-815-0773
まごころケア旭川	〒070-0037 北海道旭川市7条通8丁目セントラル7条ビル202号室	magokolo@tmt.ocn.ne.jp	0166-26-8639	0166-74-3172
まごころケア塩釜	〒985-0043 宮城県塩釜市袖野田町39-2	jmss@cocoa.ocn.ne.jp	022-362-2030	022-362-3303
まごころケア仙台 はなまる広場	〒983-0824 宮城県仙台市宮城野区鶴ヶ谷3丁目4-11	finamo_1_s@yahoo.co.jp	022-253-2627	022-253-2627
まごころケアサービス 福島センター	〒960-2262 福島県福島市在庭坂宇南林60-2	magokoro@safins.ocn.ne.jp	024-573-7539	024-591-5441
まごころケアサービス 二本松センター	〒964-0903 福島県二本松市根崎1-9	kuwabara.masaaki@ivory.plala.or.jp	0243-22-0112	0243-22-0112
まごころケア国見	〒969-1761 福島県伊達郡国見町大字藤田字南54-2	magokoro923@yahoo.co.jp	024-585-5923	024-585-5924
まごころケア千葉	〒262-0033 千葉県千葉市花見川区幕張本郷1-23-15 グランドウール第2 107号		043-274-9711	043-274-9718
まごころケア横芝	〒289-1738 千葉県山武郡横芝光町鳥喰上2283		0479-82-1762	0479-82-1835
まごころケア京田辺	〒610-0331 京都府京田辺市田辺北川44番地	sqkg13630@leto.eonet.ocn.ne.jp	0774-64-3722	0774-64-3722
まごころケア神戸 なんきんまめ	〒651-2311 兵庫県神戸市西区神出町東1188-348	nankinmame@gol.com	078-965-3424	078-965-3428
まごころケア加古川	〒675-0062 兵庫県加古川市加古川町美乃利409-28	tera1954-masa@beige.plala.or.jp	0794-24-9150	0794-24-9150
まごころサービス 岡山センター	〒703-8232 岡山県岡山市関19番地1	magokoronowa@mx4.et.tiki.ocn.ne.jp	086-278-2926	086-278-2966
まごころサービス 倉敷センター	〒706-0001 岡山県玉野市田井3-12-18	rappyon@h9.dion.ocn.ne.jp	0863-31-6640	0863-31-5110
まごころケア高松	〒761-8052 香川県高松市松並町802番地1	magokoro@hyper.ocn.ne.jp	087-865-8001	087-865-8039
まごころケア国分寺	〒769-0102 香川県高松市国分寺町国分1284-1	ajisai@eagle.ocn.ne.jp	087-874-6625	087-874-6685
まごころケアにこにこ三豊	〒767-0001 香川県三豊市高瀬町上高瀬1883-1	nikoniko-mitoyo@shirt.ocn.ne.jp	0875-73-6750	0875-73-6751
まごころケア丸亀	〒765-0032 香川県善通寺市原田町1317-7	tyusan.n-377-p4376-o@wing.ocn.ne.jp	0877-64-0278	0877-64-0279
まごころケア屋島やすらぎ	〒761-0111 香川県高松市屋島東町1414	mailka1584yasuragi@swan.ocn.ne.jp	087-843-9590	087-841-3853
まごころケアはぴねす・ まんのう	〒766-0021 香川県仲多度郡まんのう町大字四條615-4		0877-75-4322	0877-75-4343
まごころケアサービス 大川センター	〒761-0904 香川県さぬき市大川町田面1198	okawa@samariya.ocn.ne.jp	0879-43-3191	0879-23-2712
まごころサービス 徳島センター	〒770-0923 徳島県徳島市大道3丁目22-1	magokoro@coral.plala.or.jp	088-624-6578	088-624-6585
まごころケア ぽっかぽか川之江	〒799-0101 愛媛県四国中央市川之江町1660-1	tani280610@yahoo.co.jp	0896-59-1150	0896-59-1150

「日本ケアシステム協会」会報
 平成27年6月30日 発行No.132

発 行 所 〒761-8052 高松市松並町802番地1
 TEL 087-815-0771 FAX 087-815-0773
 編集発行人 兼間 道子
 郵 便 振 替 口座番号 01610-0-92689
 印 刷 所 (株)成光社

まごころケア高松
 NPO法人 長寿社会支援協会

〒761-8052 高松市松並町802番地1
 TEL 087-865-8001 FAX 087-865-8039
 E-mail magokoro@hyper.ocn.ne.jp
 URL <http://cho-jyu.info/>